

ふくしのまちづくり講演会

～子どもに寄り添うまちづくり～

ふくしのまちづくり基本構想ではビジョンの一つとして「子どもたちが大切にされる機能の構築」を掲げています。

真に子どもたちが大切にされるとはどういうことか？
子どもに寄り添うまちづくりについて学びます。

5月21日(木)

午後6時30分～8時00分

和寒町保健福祉センター

テーマ「子どもを信じるということは、
未来を信じるということ」

講師 社会福祉法人愛川舜寿会
理事長 馬場 拓也 氏

《 社会福祉法人 愛川舜寿会 (神奈川県)の主な活動 》

「社会をやさしくする」をテーマに「共生：多様性を認め合う」「寛容：許しを受け入れる」「自律：個を尊重する」の3つの理念のもと、主に以下の事業を展開。

- 「ミノワホーム」特別養護老人ホームをはじめとする拠点。
(デイサービス、ショートステイ、居宅介護支援事業所、生活困窮者支援事業など)
- 「カミヤト凸凹^{でこぼこ}保育園 (0～18歳の子どもたちによる育ち合いの場をめざす)」と
「カミヤト凸凹文化教室 (障害児通所支援事業)」の一体型保育園
- 「春日台センターセンター」(地域と福祉を近づける地域共生文化拠点。小規模多機能居宅介護、認知症グループホーム、放課後デイサービス、コインランドリー&洗濯代行サービス、コロッケスタンド、寺小屋学習支援など)



← 託児の必要な方はこちらからお申込みください (5/20まで)

お問合せ
和寒町子育て支援センター
電話 (0165) 32-3125

主催 和寒町こども家庭センター
和寒町地域共働ネットワーク(和寒町、和寒町社会福祉協議会、社会福祉法人ゆうゆう)